

益城の文化財 (29)

えんま 閻魔堂 (地蔵寺) (寺迫)

寺迫の県道高森線と国道443号の交差点近くに「閻魔堂」があります。「閻魔さん」といえば、嘘をつけば舌を抜かれるという恐ろしい“地獄の門番”というイメージがありますが、実は「地蔵さん」の化身として現在の利益を司り、病氣や災難から救済してくれるという仏様であります。このようなことから、地元の人から「閻魔さん」と親しまれ、今日まで深い崇敬の念を持って祀られてきたと思われま

す。「閻魔堂」の開基については明らかにされておりませんが、文献によれば禅宗寺院である「安国寺」の末寺とされています。「安国寺」が加藤清正と深い関係のある寺院であることから、地蔵信仰が発達した戦国時代に「地蔵寺」として開基されたと推測されます。この「地蔵寺」には本尊として2体の地蔵が祀られており、その脇侍として「閻魔像」(像高85cm)と「観音像」(像高24cm)が祀られています。

「地蔵寺」が禅宗であった事実から当代の木山氏との関係も深かったと思われ、当時戦乱に明け暮れ殺伐とした世の中で木山の人々をはじめ、多くの人々がその救済を願って信仰していたことをうかがい知ることができます。また、



閻魔堂

この「閻魔堂」周辺には建立時に祈願目的として奉納された「逆修碑」が2基存在しており、それぞれ「座元禅師」・「解脱禅師」の刻銘があります。

祭日である8月16日には、男女小学生による「子ども相撲大会」が青年団・婦人会・老人会の協力により盛大に開催されています。



閻魔さん

益城町文化財保護委員会

文化会館

イベントスポット

空の玄関口

益城町



広報ましき

2008. 8月号 No. 383

発行／益城町

編集／秘書広報課

〒861-2295

熊本県上益城郡益城町宮園702

TEL 096-286-3111

FAX 096-286-4523

<http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/>
<携帯サイト>

<http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/mobile/>

印刷／櫛城野印刷所

本紙は再生紙を使用しています

平成20年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業

益城町文化会館自主事業

なつかしの名作劇場

2日間とも4本立て

9月5日(金)・6日(土)



①めし

10:00~
11:37



②おかあさん

12:00~
13:38



③浮雲

13:50~
15:53



④乱れ雲

16:10~
17:58

●2日間通し券 一般500円、高校生以下・会員400円(どの回でも入場可)
(当日券のみ)

■会員の方は、ハガキを必ずご持参ください。

■未就学児の託児を実施します。ご利用の方は8月29日(金)午後5時までにお申し込みください。

■障害がある方は、優遇制度があります。詳しくは会館までお尋ねください。

●問い合わせ先 益城町文化会館 TEL 096-286-1511

<http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/bunka/>